

大好き! ふくしま



春休み中だったこの日は完成したばかりの「田人ワークキャンプビレッジ*」で子どもたちと楽しい時間を過ごしました。*子ども向けの自然体験やまちの人との交流の拠点



田人小・中学校は「小規模特認校制度」を導入しており、その広報にも力を入れています。

[詳しくはこちら](#)



子どもたちが自分のまちを愛せるきっかけづくりをしたい

大学で地域活性化を学び、卒業後は地方でその学びを生かしたいと移住先を探していた吉川さん。偶然立ち寄った福島県の移住相談窓口で田人町の地域おこし協力隊を紹介され、移住を決めました。現在は「放課後子ども預かり」の運営全般を行っています。「家同士は遠い田人町ですが、心の距離が近いところに居心地の良さを感じています」と話す吉川さんは、「田人の子どもたちには、大きくなってここに生まれてよかったと思えるような時間や空間をつくりたい」との思いを胸に、日々、子どもたちと向き合っています。

「この先も大好きな田人町に住み続けて、子どもたちと関わっていききたい。また、中高生の心のケアや居場所づくりなど、今後は若者ともつながって如果能」と笑顔で話してくれました。



田人中学校の総合授業に参加し、生徒に年間を通して田人のことを知って、考えてもらう授業を実施。



子どもたちに田人町の魅力を伝えていきたいです!

いわき市田人町地域おこし協力隊
よしかわ りゅうた
吉川 竜太さん
(岩手県出身)



刺し子にリアルで触れて感激しました。

「ただみ・モノとくらしのミュージアム」を訪問しました。
只見町において、今年7月22日にオープンする予定の「ただみ・モノとくらしのミュージアム」を訪問しました。
この施設には、江戸時代から昭和初期頃までの農具や漁具など、国指定重要有形民俗文化財が町民の思い出を記したカードと共に数多く収蔵展示されています。
子どもたちが当時の暮らしぶりや知恵などを学ぶ貴重な施設になるとともに、町の観光拠点となることを期待しています。

知事の活動を伝えるコーナー

知事だより

vol.22

